ほけんだより 3月



令和5年度 名古屋市立矢田小学校

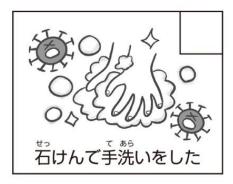
また、学のクラスメートや担任の発生と過ごせる時間も残りわずかです。思いやりを持って、神食く、 みんなで笑って遠ごしたいですね。

込むをふり返ろう! 「できた!」と思うものに Oをつけてね /













こんねんど やだしょうほけんしつ ようす今年度の矢田小保健室の様子

令和5年4月~令和6年1月末までの調査









ちかごろのほけんしつ

かぜやインフルエンザ等での欠席者は、だいぶ治まりました。しかし、中には胃腸かぜ等で、腹痛やおう吐をする人がいます。体を冷やすことなく、手洗い・うがいで予防してきましょう。

学校保健安全委員会を行いました

3月6日、矢田小学校の学校医、PTA、関係職員参加のもと、矢田小学校の保健や体育等の今年度の様子について、報告・協議を行いました。その中で、学校医の先生方より指導・助言をいただきましたので、ご報告いたします。

学校医(内科) 杉田先生(杉田医院)

- ・感染症について、今年度のインフルエンザ罹患者は、コロナ罹患者の3倍の人数であるといわれている。たくさんの人がかかることで、集団免疫がつくとよい。インフルエンザは、いずれ治まってくるだろう。
- ・睡眠について、厚生労働省がガイド「健康づくりのための睡眠ガイド 2023」を取りまとめている。 その中で、小学生は 9~12 時間の睡眠時間を確保する、夜寝る前のゲームはやめた方がよい。また、 乳幼児期は、朝起きる時間を決めて置くことが大切。
- ・肥満管理について、「おやつ」を減らすことが、大切。食事をしっかり食べ、1日3回の満腹感を感じることが大切。

学校医(眼科) 澤野先生(さわの眼科)

・近視は、放っておくと、緑内障や白内障、失明にまで近づくことがある。20歳ごろまで進む可能性がある。環境要因や体質も関係するが、環境要因は、20歳ごろまで注意することが大切である。例、「動画の方が静止画よりも目に負担がかかる」「適度な明るさが必要」「暗いところでの近距離に物を見るのはダメ」「休憩をとる。遠くを見る」「睡眠をきちんととる」これらが大切である。

学校歯科医 青木先生(青木歯科医院)

・歯肉炎(G)の診断を受けた人は、歯周炎まで進んでいる可能性がある。必ず治療をすること。

学校薬剤師 田嶋先生

- 1 月の空気検査で、二酸化炭素の値が高い時があったので、換気がとても大切であるということがわかる。寒くても、換気対策をすること。
- ※ 「学校保健安全委員会」は、1年に1回、学校医とPTAの方と 関係職員参加のもと、保健や安全、体育について協議・報告をする 場です。矢田小の1年間の様子をお伝えしています。今年度ご参加 いただきましたみなさま、ありがとうございました。

